

別中ありがとう

別所中学校学校通信

2023年度 NO.6

9月1日(金)発行

いろいろな時間を経験しながら充実の2学期に!!

昨日、夏休み最後の夜を皆さんはどう過ごしましたか?過ぎてしまった夏休みを残念に思ったり、2学期のスタートに向けて気持ちをあらたにしたり、いやいやそれどころではなく、夏休みの宿題に没頭していた人もあるかもしれません。そんな8月31日は満月の日でした。それも今年の満月のうち一番大きく見えるスーパームーンと呼ばれる満月であるとともに、8月ひと月の間に2回の満月をみることができる2回目の満月、ブルームーンと呼ばれる満月でした。月は平均して29.5日の周期で新月から満月そして次の新月へと満ち欠けを繰り返します。その周期を4つの時間として捉える考え方があります。



新月：月の光は失われますが、次の満月へと向かう「始まりの時間」

新しいことに取り組む、次への切り替えをイメージする時間です。

上弦の月：新月から満月に向かって膨らむ「成長の時間」

ものごとにどんどんチャレンジしていくことをイメージする時間です。

満月：毎月やってくるのですが見つけると特別な気持ちになる「満ちる時間」

これまでやってきたことの成果を感じる、達成感をイメージする時間です。

下弦の月：月が欠けてゆきますが、次の始まりに向けた「準備の時間」

課題の整理やこれまでの振り返りをイメージする時間です。

月は同じ周期で4つの時間を伝えてくれますが、皆さんにとってはいつどんな時間が、どんな周期でくるのでしょうか?例えば目の前に体育祭があります。各団の取組がスタートします。練習ではいろいろなことに挑戦し、その過程や当日にはそれぞれに成果を感じることでしょう。そして終われば振り返りをして、次の目標に向けて気持ちを切り替えていくことが大切です。半月ほどの時間のなかにこの4つの時間が含まれることとなります。体育祭はあくまで一つの例なので、行事の多い116日間の2学期のなかではいろいろな時間を過ごすことでしょう。どの時間も皆さんの2学期を充実したものにしてくれるはずですよ。

ちなみに次の満月は9月29日、中秋の名月と言われる満月です。覚えていれば秋の夜空を見上げてみてください。

《保護者・地域の皆様へ》

今年度も2学期のスタートとともに体育祭に向けた取組が始まります。夏休み中も生徒会を中心として準備を進めてくれました。今年は本当に暑い8月となりましたが、9月も暑さが継続するようです。生徒たちの体調に十分配慮しながら取組を進めていきます。

また、体育祭だけでなく2学期は多くの学校行事を予定しております。一つひとつの行事を通して達成感を感じ、成長につながるよう生徒たちの自主性を大切にしたい運営をめざします。保護者や地域の方々にもご理解、ご協力とともに温かい支援をよろしくお願いいたします。

学校長 坂田 直裕